



ふるさとを愛し 夢に向かって、
自ら学び続ける 児童の育成



地域の方の温かさ、やさしさにふれ、地域の方に感謝する心、ふるさとを大切に思う気持ちを育てます！

白旗小には、子供たちや学校の応援団のような存在の方がたくさんいらっしゃいます。今回は、4名の方をご紹介します。

まず、毎朝、登校指導を行っていただいている本田さん、宮崎さん、そして駐在所の豊田さんです。本田さん・宮崎さんは、毎朝、糸田・早川方面から登校してくる子供たちと一緒に歩いたり、下の写真のように危険な箇所や信号のない横断歩道で子供たちの様子を見守ったりしてくださっていて、その活動は、ずいぶん長いと聞きました。ほとんどの子供たちは毎日、用水路の近くを登校してきますが、お二人のおかげで安全に登校できていると感じます。豊田さんも、通学路の様々な危険箇所で、見守りを行ってくださっています。

地域の方のおかげで、子供たちが安全に登校できていると、本当にありがたく感じるとともに、頭が下がる思いがします。



朝の通勤時間帯の車はスピードを出すから危ないですよ。



本田さん

宮崎さん

通学路の交通量は多く、心配してます。



豊田さん

4人目は、糸田地区の緒方さんです。

緒方さんも長い年月にわたって、3・4年生の子供たちがさつまいもの苗を植え、収穫する活動ができるよう、畑を耕し、畝を作り、苗の準備等を行うなど、子供たちを支えてくださっています。この畑からは、毎年大きなさつまいもが収穫できるようで、子供たちは、今から楽しみにしています。用意していただいた芋の苗の一部は、1年生が運動場の近くの花壇に植えていました。他にも、EM菌を学校にいただいていたおり、先日、美化委員会と体育委員会の子供たちが、プールにEM菌を入れる活動を行うことができました。



緒方さん



苗の植え方はね・・・



他にも、たくさんの地域の方が、子供たち・学校を支えてくださっています。このような活動・取組を通して、地域の方の温かさ・やさしさに触れることで、子供たちに、「地域の方に感謝する心」、「『白旗・甲佐町が大好き』と思える心」が育ってくれたらと思います。